

平成 24 年 6 月 19 日

各 位

株式会社大和証券グループ本社

ラボバンクによる『アグリ・ボンド』発行・販売のお知らせ

～投資を通じて途上国における持続可能な農業ビジネスを支援する～

コーペラティブ・セントラル・ライフアイゼン・ボエレンリーバンク・ビー・エー(ラボバンク・ネダーランド)(以下、「ラボバンク・ネダーランド」という。)および大和証券グループは、『アグリ・ボンド』(以下、「本社債」という。)の発行および販売を行うことをご知らせいたします。

本社債は、ラボバンク・ネダーランドによる初めての農業をテーマとした売出社債として発行され、大和証券株式会社が売出しを行い、日本の個人投資家および機関投資家に販売いたします。アグリ・ボンドは、途上国における農業ビジネスの持続可能性を促進することを主眼とした様々なプロジェクトや貸付その他の金融支援への取り組みを行うラボバンク・ネダーランドをサポートする機会を投資家に提供します。本社債はトルコ・リラ建て 2012 年 7 月に販売される予定です。なお、本社債の元利金は、ラボバンク・ネダーランドの信用力のみに基づいて支払われるものであり、既述のプロジェクトや貸付およびその他の金融支援の結果に直接の影響を受けるものではありません。

21 世紀において、世界が直面する最も大きな問題の一つが、いかにして 2050 年までに 90 億人の人間に食糧を供給できるようにするかであり、途上国における農業ビジネスのあり方は、この問題に関する社会的責任と持続可能性についての重要な要素となります。

増加する世界人口と食糧生産への需要問題に直面する現代において、環境悪化の抑制と農産業に携わる人々の生活向上のためには、特に途上国において持続可能性のある農業ビジネスを導入することが非常に重要であると、ラボバンク・ネダーランドは考えています。

ラボバンク・ネダーランドの長期資金調達グローバル・ヘッドであるマイケル・ガウワー氏は、「我々の歴史を通じて、ラボバンクは食品および農業ビジネスセクターと強固なパートナーシップを築くことに注力してきました。未来に目を向けた事業活動を実践していく中で、当該セクターと我々の関係は、単なる金融サービスの提供という枠組みを超えて、我々のパートナーのビジネスが、効率的で持続可能な成長を遂げるよう、共に努力していく関係へと広がってきています」と述べています。

日本の投資家は、ラボバンク・ネダーランド初の発行となるアグリ・ボンドへの投資を通じて、途上国における持続可能な農業ビジネスを支援することができるといえます。

大和証券グループ

アグリ・ボンドの概要



発行体	コーペラティブ・セントラル・ライフアイゼン・ボエレン リーンバンク・ビー・エー(ラボバンク・ネダーランド)
発行プログラム	グローバル・ミディアム・ターム・ノート・プログラム
起債通貨	トルコ・リラ
年限	約2年
仮条件利率*	年7.40%±1.00% (年6.40%~8.40%)
販売単位	10,000 トルコ・リラ単位
販売期間	2012年7月2日~2012年7月17日
受渡日	2012年7月20日
償還日	2014年7月16日

*実際の利率は上記の範囲外となる可能性があります。

■コーペラティブ・セントラル・ライフアイゼン・ボエレンリーンバンク・ビー・エー(ラボバンク・ネダーランド)について

ラボバンク・グループは、協同組合の原則を基本に運営されている、国際金融サービスの提供者です。2011年12月31日現在、当グループは139行の独立した地方ラボバンク、当該地方ラボバンクの中核機関であるラボバンク・ネダーランドおよびその子会社により構成されています。ラボバンク・グループは47カ国で事業を展開しています。当グループの事業には、国内リテール・バンキング、ホールセール・バンキングおよび国際リテール・バンキング、資産運用および投資、リース事業ならびに不動産事業が含まれています。当グループは世界中で約1,000万人の顧客にサービスを提供しています。オランダにおいては、総合金融型サービスに重点を置き、国際的には食品・農業分野に重点をおいています。ラボバンクの協同組合型構造により、ラボバンク・グループのグループ事業体間には、強い相互の結びつきがあります。

ラボバンクの安定性と信用力は、複数の格付会社による信用格付に反映されています。また、Tier1 資本では、ラボバンク・グループは世界の30大金融機関のひとつです(出典：ザ・バンカー)。

ラボバンク・グループの共同組合事業の中核は、独立した地方ラボバンクにより構成されています。顧客は取引する地方ラボバンクのメンバーになることができます。同様に、地方ラボバンクは、地方ラボバンクの地域サービスに対する助言およびサポートを提供する統括的な協同組合組織であるラボバンク・ネダーランドのメンバーです。ラボバンク・ネダーランドは、地方ラボバンクの事業、調達、支払い能力および流動性の監督も行っています。2011年12月31日現在、872店舗と2,949台のキャッシュディスペンサー(現金自動支払機)を有する地方ラボバンクは、オランダ国内で最も緻密な銀行ネットワークを形成しています。オランダ国内において、地方ラボバンクは約680万人の個人顧客および約80万人の法人顧客に対して、総合的な金融サービスを提供しています。

大和証券グループ

■大和証券グループについて

大和証券グループは、1902年創業の日本を代表する独立系総合証券グループです。グローバルなネットワークにより、世界中の顧客に対し資産形成や企業活動の支援といった金融サービスを提供し、社会および経済の発展に貢献しています。主要な事業は、エクイティ、債券、投資信託、デリバティブおよびその他金融商品の開発・提供、エクイティ・債券等の引受業務、M&Aをはじめとするアドバイザー業務に加え、アセットマネジメント業務や投資業務、システム関連業務です。また、2011年には銀行業に参入。2012年4月には、個人向け証券業務を行う「大和証券」と法人向け証券業務を行う「大和証券キャピタル・マーケッツ」を統合しました。

大和証券グループの営業拠点は、日本をはじめ、米国、欧州、およびアジア・オセアニア地域に広がっています。世界中に約15,000人の従業員を抱え、顧客からの預り資産残高は約41.7兆円、グループのアセットマネジメント会社2社の運用資産残高は合計で約13.8兆円となります。(数字は全て2012年3月末現在)

以 上

大和証券グループ

【手数料等およびリスクについて】

◇手数料等の諸費用について

- ・ 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。
- ・ 外貨建債券につきましては、「外国証券取引口座設定申込書」を取りかわし、口座管理料〔通常、年間3,150円（税込）〕を別途お支払いいただきます。

◇ご投資にあたってのリスク等

- ・ 債券の価格は金利変動等により上下いたしますので、償還前に売却する場合には、投資元本を割込むことがあります。
- ・ 外貨建債券を円換算した価値は、利金・償還金として支払われる外貨の円に対する為替水準により上下いたしますので、これにより投資元本を割込むことがあります。
- ・ 債券の発行者および利金・償還金として支払われる外貨発行国の経営・国情・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割込むことがあります。

◇ご投資にあたっての留意点

- ・ 商品毎に手数料など諸費用およびリスク等は異なりますので、契約締結前交付書面、目論見書等をよくお読みください。

商号等： 大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 108 号

加入協会： 日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、

一般社団法人金融先物取引業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

大和証券

Daiwa Securities